

[別紙 2]

論文審査の結果の要旨

申請者氏名 仁平 恒夫

現在、日本の水田農業政策・米政策は大転換のさなかにある。そこでは、一方で生産調整のあり方の転換が求められ、他方では新たな生産調整を担いされる農業生産構造の創出が急務となっている。稲作農業における危機とはとりもなおさず、伝統的な家族農業経営の危機であり、これを代替・補完する各種の法人経営が1990年代に入って各地で設立されてきた。それらには一般の農業法人経営とならんで、市町村農業公社・特定農業法人（集落をベースとする）・農協出資農業生産法人などの公益的・共同的・協同的経営がある。

本論文はこのうちの市町村農業公社について、北陸・水田作・中山間地域を対象として、担い手型公社に焦点をあて、地域農業システムとの関連を強く意識しながら、その存立構造を解明するとともに、経営収支分析を通じて公社事業のあり方にまで踏み込んで検討を加えた意欲的な研究である。以上のような対象と課題の設定は、これまでの研究が主として中国・畑作（畜産）・山間地域を対象とし、農地利用調整型公社に焦点をあてていたという限界を克服し、それらの研究では取り上げられていなかった新たな領域に光をあてるという本研究の特徴を如実に示すものといつてよい。

第1篇（第1, 2章）では、農水省業務統計データの組み替え集計などを通じて、農業公社に関する全国的な存在状況が初めて詳細に明らかにされた。農業公社の設立は1990年以降が9割を占め、地域的には中国、九州、北陸に多い。中国地域の農業公社は山間地域が主で、商法法人（有限会社・株式会社）も多く、作業受託の他に特産開発、都市・農村交流、農産加工に取り組んでいるのに対して、北陸地域の農業公社は中間地域が多数で、財団法人が大半を占め、特産開発、都市・農村交流への取り組みが少数という対照的な特徴を有することが明らかとなった。北陸地域の農業公社は水稻作業受託のほか米直売、育苗センター受託等水田農業に直結する事業内容を持ち、職員数規模の小ささ、事業多角化の少なさが共通する特徴として指摘された。

第2篇（第3, 4, 5章）では、水田傾斜度に基づいた二区分（土地利用型農業が展開可能な準平坦水田地域と、展開困難な傾斜地水田地域）と集落営農の展開度に基づいた二区分（個別的営農展開地域と集落営農展開地域）の組み合わせによって、北陸の4町村（新潟県清里村・大島村・牧村、福井県池田町）の農業公社を取り上げて分析した。そして、地形的な条件にかかわらず、集落営農が展開している池田町・牧村においては農地移動調整を農業公社が担い、農作業・農地の受け手であると同時に、集落営農支援が基本的な機能となるのに対し（＝農地調整兼務公社）、個別的営農が主である清里村・大島村では、農業公社は農作業・農地の受け手の役割が中心となり、農地調整や集落営農支援機能が後景に退く（＝事業体的公社）といった差違を検出した。このように、農業公社の役割は、

設立時における地域農業システムの差違に応じて異なることが確認された。

また、以上の4町村のほかに2町村（新潟県広神村・三川村）を加えて、農地保全機能を強化するための農業公社における運営管理をめぐる課題を検討し、第1に、農業公社における受託範囲及び引受条件の明確化、第2に、農業公社と担い手・集落との連携・分担システムの形成、第3に、農業公社自体の受託農作業・受託農地耕作における運営管理の強化（ブロック制や農地担当エリア設定など）の重要性を指摘した。

第3篇（第6, 7章）では、新潟県の10農業公社の1998年と2001年の経営収支分析を行い、第1に事業収入による事業支出カバー率が全体としては改善傾向にあり、一部にはカバー率が100%を超える公社も存在することを明らかにした。第2に、北陸地域の公社においては本格的な事業多角化は容易ではなく、農業部門においては米の直接販売や育苗等稲作を基礎にした垂直的多角化を軸とし、小規模な野菜・ソバ等の導入や各種の農外請負事業実施による収益確保を効果的な方向として指摘した。そして、第3に、公社が農地保全機能を強化するためには自治体出資農業法人への改組が必要であり、また公益法人の公社では、農業生産法人となりうる関連会社の新たな設立と農業公社との一体的運営が有効であることを示した。さらに、第4に、公社の今後の展開上の課題として行政からの財政支援及びそれに対する地域的合意形成の重要性、販売等における農協との連携の必要性、自治体出資法人への移行の具体化、市町村合併への対応が重要であることを指摘した。

以上のように本論文はこれまでの市町村農業公社研究において新たな一里塚を築いたものであり、日本農業の構造問題解決に理論上・応用上貢献するところが少なくない。よって、審査委員一同は、本論文が博士（農学）の学位論文として価値あるものと認めた。